

1. 開催日 平成25年10月16日(水)

2. 開催場所 株式会社ニューメディア大会議室

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 3名

出席委員 齋藤榮助、白岩 聡、金子信子

欠席委員 小川正昭、鈴木清隆、羽生田美穂

放送事業者側出席者 中川宏生(取締役米沢センター長)

伊藤優子(取締役米沢副センター長、放送部部長)

嶋貫 誠(米沢センター放送部係長)

川島智子(CCSスタジオ営業部長)

金 順治(CCSスタジオ係長)

4. 議 題 1. 会社代表挨拶
2. 番組の試聴
3. 御審議
4. その他

5. 議事の概要 1. 開会
2. 米沢センター長挨拶
3. 番組の試聴

「地球のかたすみから RADIO」

隔週火曜日午後1:30~午後2:00

午後8:00~午後8:30

隔週土曜日午後2:30~午後3:00

隔週日曜日午後7:00~午後7:30

4. 御審議

5. その他

6. 審議内容

A 委員

・ゲストの人選が良かった。

- ・パーソナリティがより丁寧な言葉使いをすれば、お年寄りなども違和感なく聴く事ができると思う。
- ・米沢にはやさしい人が多いという事だったが、具体的にどのようにやさしかったのか聞きたかった。
- ・パーソナリティが話す時間が長すぎた。もう少しゲストの話を聴きたかった。

B 委員

- ・置賜の外国人との交流が少ないので、外国人の考えを聴く事が出来て、興味深かった。
- ・置賜以外に住む人から見て置賜がどう見えるかが気になるので、外国人から見た置賜の良さを具体的に聞いてほしい。

C 委員

- ・アナウンサーでない人がパーソナリティを務めているので「デスマス調」でない話し方が新鮮だった。
- ・外国人から贈る曲と日本人から贈る曲と2曲あったのが良かった。
- ・外国人の立場から、置賜の良い面、悪い面の両方を言ってもらえれば、より良いまちづくりのヒントをもらえると思う。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日 難聴地帯の改善について

- ・9月26日南陽市に中継局を開局。南陽市内を中心に難聴地帯を改善した。
- ・パーソナリティの話す時間とゲストが話す時間の割合を考慮して制作する。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成25年10月25日（金）、自社ホームページに掲載

平成25年10月22日（火）、FM生放送で公表

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成25年12月18日（水）に開催予定。

※平成25年11月は休会。